



取扱説明書

iP-TEC® 潜熱蓄熱材+36NS

28457

36℃付近を長時間維持する高機能蓄熱材。
繰り返し使用可。



内容量	約510g
融点	37℃
引火点	208℃
容器材質	PVC

* 全ての輸送に使用出来ます。
陸上 消防法 指定可燃物
海上 船舶安全法 非危険物
航空 航空法 非危険物

《調温方法》



まず、45℃の環境下に、4時間～8時間程度、左写真のように間隔を開けて静置し、完全に融解して液状になったことを確認してください。
次に、36℃環境下で1時間程度、もしくは室温下(20～25℃)で10～15分静置し、表面温度が36℃に落ち着いたのを確認の上ご使用ください(確認には放射温度計などをご利用ください)。

調温には、
恒温器、乾熱滅菌器、恒温乾燥器、温蔵庫
などをご使用ください。(45℃に設定可能なもの)



45℃環境下で融解、 液状になった状態

中身が透明になります。
表面温度が36℃に落ち着いたら使用を開始します。



定温キープが終了、 固形になった状態

中身が白くなります。
定温キープの途中、徐々に白い固形に変化します。



注意

- ・オートクレーブ、電子レンジの使用は絶対にしないでください。
- ・火に近づけないでください。
- ・高温になる場所、直射日光の当たる場所に放置しないでください。
- ・凍結させないでください。
- ・調温の際、45℃以上しないでください。容器変形、破損の恐れがあります。
- ・強い衝撃を与えたり、落下させたりしないようご注意ください。
- ・中身を容器から取り出さないでください。
- ・容器の洗浄に有機溶剤を使用すると、破損、劣化に繋がりますのでご注意ください。
- ・容器破損によって、内容物が眼に入った場合、清浄な水で注意深く十分に洗ってください。
皮膚に付着した場合、皮膚を大量の水と石鹼で洗ってください。
人体に異常を感じたら、必ず医師の手当てを受けてください。(眼、皮膚、他)



株式会社 **サンプラテック**

□ 本 社 … ☎(06)6353-5141 FAX(06)6353-5975
□ 東京支店 … ☎(03)5688-5141(代) FAX(03)5688-5142
□ 名古屋支店 … ☎(052)962-0291(代) FAX(052)962-0293